

今治市放課後児童クラブ体験活動プログラム運営業務
プロポーザル企画提案評価項目及び評価基準

1 基本方針

本業務の受託者の選定にあたっては、「今治市放課後児童クラブ体験活動プログラム運営業務仕様書」などの関係書類を基本としたうえで、提出された企画提案書の内容やヒアリングでの説明、質疑応答から各提案者の次の項目について、評価を行い受託候補者の順位づけを行う。

2 評価項目、評価の視点及び配点

評価は、100 点を満点とし、評価項目別に次のように配点する。

評価項目		評価の視点	配点
(1) 業務遂行力	①専門技術(経営規模)	事業を適正に遂行できる専門知識・技術及び経営規模があるか。	10
	②実施体制	事業を適正に履行できる実施体制が具体的に提案されているか。	10
	③業務の実績	児童健全育成に関連する本業務と類似の事業について、国又は地方公共団体が発注した類似業務における実績は十分にあるか。	5
(2) 企画提案力	①企画提案の内容	本業務の主旨を理解し、企画内容に反映されたものであるか。	10
		仕様書を踏まえ、低学年から高学年までの児童が参加したくなるような創意・工夫・独創性に富んだ魅力的な提案がなされているか。	15
		児童の社会性・自主性・創造性や情操を高めるようなプログラム内容であるか。	15
	②安全性	児童が安全・安心にプログラムに参加できるような内容であったか。安全対策はできているか。	10
	③実現可能性	実現可能性のある具体的な提案がなされているか。	10
(3) 取組姿勢	①取組意欲	わかりやすく熱意のあるプレゼンテーションであったか。	5
	②信頼性	質疑応答の対応は的確であったか。	5
(4) 見積金額	① (全事業者の中での最低見積金額/事業者の見積金額) × 配点 (小数点以下切り捨て)		5

3 評価

- (1) 評価項目(1)から(3)の評価の際には、下表に示す評価基準に基づきAからFまでの6段階で評価を行い、評価項目ごとの配点に乗じて評価点を算出する。

評価	評価基準	配点の倍率
A	優れている	×1
B	やや優れている	×0.8
C	普通	×0.6
D	やや劣っている	×0.4
E	劣っている	×0.2
F	要件を満たしていない。または、示されていない。	×0

4 受託候補者の決定方法

- (1) 選定委員の評価に従い順位づけを行う。ただし、評価項目(1)から(3)にかかる全委員の平均得点が6割(57点)に満たない場合は要求水準を満たしていないとみなして、受託候補者とししない。

(最高評価の者が複数いる場合の順位づけ)

- ① (2) 企画提案内容の評価が高い者
- ② ①が複数いる場合は、(1) 業務遂行力の評価が高い者

- (2) 評価項目(4)の評価基準は、提案者の見積に応じ次のとおり算出する。

評価基準及び配点の倍率(小数点以下切り捨て)	
評価点(5点) ×	$\frac{\text{最低見積価格}}{\text{提案者見積価格}}$